

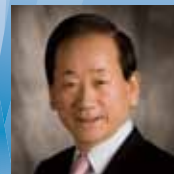


ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

WEEKLY REPORT



2008-2009 RI会長
リー・ドンカン氏(韓国)

■承認/1991年3月8日

■例会日/火曜日・PM6:30

■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

■会長/川辺 清次

■幹事/鈴木 清詞

■会報委員長/田中 省三

第 860 回

2009年5月12日(火) 曇り 第39回

～クラブ奉仕月間～

斉唱 君が代 手に手つないで
出席 会員 70名 (出席率算入人数 66名)
出席 60名 出席率 90.91%
前々回補填率 95.38% (4月14日分)
ゲスト 西島株式会社 代表取締役社長 西島篤師様
ビジター 名古屋大須 RC
草野 勝彦さん 新沼 操さん

5月の誕生日

22日 長尾 浅吉さん

5月の誕生日(配偶者)

1日 安藤紀代美さん 4日 山本 雅子さん
10日 久米 ゆりさん 10日 鈴木 富貴さん
14日 白藤由利子さん 15日 東山 洋子さん

入会式

宮澤 伸光 (みやざわ のぶみつ) さん

生年月日: 昭和42年9月21日生 41才
職業分類: 証券業
事業所: 東海東京証券株式会社 鳴海支店
支店長
趣味: 旅行・スキー
推薦者: 鈴木 厚司さん (転職のため退会)



鈴木厚司さんの後任で、東海東京証券の鳴海支店に4月1日から赴任しております。鳴海支店の前は岐阜県の多治見市に2年間おりました、多治見 RC では親睦委員会で活動しておりました。RC が格式高いことは身にしみて感じておりますので、名南 RC へ入会させていただいたことは本当にありがたいと思っております。今日はとても緊張しておりますが、この緊張感を忘れずに毎回初心で参加させていただきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

会長あいさつ

会長 川辺 清次さん

連休中の5月4日、去年の6月まで会員でした平野鶏奈子さんのお誘いを受け、多度大社の上げ馬祭りに行ってまいりました。馬で絶壁に向かって走って、上れるかどうか、何頭上ったかということでその年の豊作を占うお祭りです。今回は伊藤圭一さんと、私ども夫婦で行ってまいりました。



奉納金として一人1万円を納めたのですが、平野さんの口利きもあって、棧敷席のいい席が用意されておりましたので、馬が走っていくのを間近に見ることができました。3時間に12頭が出走して、うち4頭がみごと駆け上がりしました。

参加している地区は6地区あり、1地区につき2頭ずつ出走します。騎手はみんな16歳ぐらいの人で、我々のいた反対側の棧敷席には騎手の家族が座っていました。おやじが騎手をやったことがあって、子どもも騎手をやるという家庭が結構あるようです。馬が走る様子は、近くで見ると本当に迫力があります。5月5日は6頭が出走して2頭が成功しましたので、今年の上げ馬祭りは6頭がうまく駆け上がったということになり、豊作が予想されるということです。

5月の連休は長年行きたいと思っていた上げ馬祭りへ行ることができて、本当にいい一日を過ごさせていただきました。

◆幹事報告◆

幹事 鈴木 清詞さん

1. 次週5月19日は例会の中で臨時総会を開催します。詳細は5月20日、ファックスにて全員に配布させていただきます。総会の内容は次年度からの会費値上げに対する件です。
2. ガバナー事務所より、第10回ロータリー日韓親善会議の案内が来ております。2009年9月4日(金)、5日(土)、グランドハイアットソウルで日韓親善会議が行われます。事務局に案内を置いておきますので、興味のある方は参加申し込みをして下さい。
3. 久米伸治さんから休会届が出ておりましたが、次週から出席されるということです。

◆ニコボックス◆

*初めて訪問致します。

名古屋大須 RC 草野 勝彦さん 新沼 操さん

*西島様、本日は卓話、よろしくお願ひ致します。

生野 房江さん

*西島篤師様をお迎えて。卓話を楽しみにしています。

坂田 信子さん 加藤 英敏さん 武藤 正行さん

山崎 淳さん 浅井 浩さん 白銀 義昭さん

牧野 好弘さん 白藤 憲雄さん 東山 直史さん

小澤 久隼さん 山本 誠一さん 犬飼りさ枝さん

榊原 和美さん 田中 一雄さん 野々村憲吾さん

長尾 浅吉さん 朝比美和子さん 平沼 里子さん

伊藤 博昭さん 三浦 和人さん 佐々木元彦さん

有川 英敏さん 林 正人さん 本多 利郎さん

第862回例会(5月26日)のご案内

ゆったり例会 (名鉄ニューグランドホテルにて)

*宮澤伸光さんの入会を歓迎して。

木下 福郎さん 中村 勝さん 川村 繁生さん
鈴木 清詞さん 三浦 隆さん 川辺 清次さん
林 隆二さん 小野 雅之さん 佐々木 眞さん
水谷 誠さん 森田敏二三さん 宮崎 良一さん
大橋さなえさん 水野 俊男さん 杉本 勇さん
鈴井 一博さん 新原 尚さん

*約1ヶ月半ぶりにシャバに出てきました。また、皆さんと楽しいRC活動をしたいと思いますので宜しくお願いします。 大隅 紀郎さん

*ゴルフ部会の方々だけで恐縮ですがシングル入り記念品フルオーダーグローブを贈らせて頂きました。お気に召すかどうかわかりませんが、お使い下さいませ。

児島 徳和さん

本日合計 61,000円 累計 1,590,000円

◆◆同好会報告◆◆

●ゴルフ部会 児島 徳和さん

6月5日に和合で予定しておりました今年度最終の取切戦のコースを三好カントリーの東コースに変更させていただきます。改めて出欠を取りたいと思いますのでよろしくお願いたします。

◆◆外部卓話◆◆

●「一生元気・一生現役」

西島株式会社 代表取締役社長 西島篤師氏

私どもの会社は大正13年8月に創業いたしまして、今年で84年目を迎えております。三重県の鳥羽でスタートして、昭和9年からは現在の豊橋で家業をしております。もともとは発動機、今でいうモーター、原動機を作り始めたのがきっかけでした。特に船舶、農業用を作っておりました。創業者は終戦直前の昭和20年6月6日、44歳の時にがんで亡くなりました。創業者が残した遺産は、今のお金で約30億円、従業員が80名でした。



跡を継いだのは、私の父親になります長男の西島正雄でした。弱冠二十歳の大学生で、西島鉄工所という発動機メーカーを継いだわけですが、経営というものを知らないものですから、6年間でその遺産をすっからかんにしてしまいました。戦後は産業が全く崩壊しておりまして、発動機を作っても売れませんでした。何が売れたかという鍋や釜なんです。何をお客さんが必要としているのかを全く考えずにやった結果、6年後には80人いた社員が一人もいなくなつて、残ったのは自分の弟2人だけになってしまいました。結局、昭和26年に創業者と同じように弟たちと3人で再スタートしたわけです。

その後、朝鮮動乱が起きまして、日本に特需が発生いたしました。それを機会に先代社長は横須賀の米軍へ通い、2か月かかってようやく受注しました。タイロッドエンドの部品加工から始めたのですけれども、その部品加工をするために新たに金属を丸く削る旋盤を作りました。そうしたらこれが非常に強力で精度が良く評判になり、売らせて下さいという所も出てきました。結果的に工作機械の制作を始めたのが、昭和30年代の初め頃です。それから、お客さんの必要に応じて一品、一品、オーダーメイドで作っていく専用機を始めました。今日でもこの専用機が私どもの主力商品です。

私が3代目として家業を継いで、最初にやった仕事は、先代社長と一緒に苦勞してきた古参のために勤続30年

表彰を作ったことです。この方たちは、昭和41年、弊社が不渡りを出した時に、先代社長とともに再建に取り組んだ方たちです。30年表彰にはリフレッシュ休暇1週間とリフレッシュ金20万を贈りました。

この頃、厳しい経済環境の中で受注残も底をついておりました。やり方を変えなければうちはもたないと思っていましたので、お客様が何を求めているのか、どう変化しようとしているのかを知るために、半年かけて国内外のお客様を全て訪問しました。その結果出た答えが二つあります。その当時、ほぼ100%自動車産業の専用工作機械を作っておりましたが、一つ分野に限らず、自分たちの物づくりの経験を、農業とか、建築とか、医療などにも生かさないといけないというのが一つの結論でした。脱自動車で、内需型にもっていかうということ。二つ目は、国内だけではなくて、市場を世界に求めていかなければならないということです。

内需型というところでお話しますと、豊橋の辺りは日本一の電照菊の栽培地であります。菊の栽培農家の人から「菊の出荷作業を自動化できないか」というお話があり現場作業を見に行くと、これはサーボとロボットの技術を使えばできるということがわかりました。トップダウンで「ゴー」を出し、半年後には菊の選別、箱詰めの機械が出来ました。これも頑張ってくれたのが古参の方たちでした。その時に定年っていったい何だと感じたのです。もともとうちに定年はありません。世界で一番初めに定年制を引いたのはドイツの前身のプロイセンです。しかし、19世紀末の60歳と21世紀の60歳では、医療環境も食糧事情も全く違い、60歳でもまだびんびんして働けます。定年制はおかしいのではないのでしょうか。日本はレアメタルも、原油も、天然ガスもありませんので、人という資源を生かすしかありません。戦後、日本を世界第2位のGNPの大国にしたのは勤勉と向学心です。特に物づくりの分野では経験と技能が宝なのに定年でこれらを全て失うわけです。

最後に、私の話をまとめますと「一生元気、一生現役」という言葉になります。「日本にとって、会社にとって、人は財産」、この言葉をしっかり受け止めて、人を大事に、そして人が頑張れる、生かされる、そんな企業づくりをしていこうと思っております。

●5月度理事会●

報告者 木下 福郎さん

2009.5.12 17:00~

名古屋 Marriott アソシアホテル 17F 「バイン」
出席 川辺、小澤、小野、鈴木、大隅、杉山、木下、白藤、川村、東山、猪村、山本、児島、生野

＜議題＞

◎協議事項

一、マリオット値上げに対するアンケートの件

＜会長エレクト 小野 雅之さん＞ 副幹事 木下 福郎さん
アンケート結果で一番多かったものは4万円の値上げということで、協議事項となっておりますがアンケート結果を尊重する。
5月19日(火)に臨時総会を開催し会員の皆様にご了解を得る。

◎報告事項

一、那爛陀学苑フットサル交流会の件＜社会奉仕委員会 川村 繁生さん＞

4月17日(金) 会員猪村さんの事業所にて、ユニフォームを贈り、フットサル指導を受け、バーベキューをしながら交流しました。

一、春の家族会の件 ＜親睦活動・家族委員会 山本 郁矢さん＞

会計については添付資料の通り。
6月23日(火) IDMについては松風閣を予定しています。

一、2010-2011年度国際親善奨学生

＜ロータリー財団委員会 児島 徳和さん＞
応募のあった方の書類審査がとおり、24日(日)に地区面接を行う。

一、入会承認の件 ＜幹事 鈴木 清詞さん＞

鈴木厚司さん後任の宮澤伸光さんの入会式は本日で。年会費については当初いただく予定でしたが、前任者からすでにいただいているためなしとする。
今後、転勤等に関する異動の場合の入会金・年会費請求に関しては理事会決定事項とする。

以上